

てんじん

第77号
2017年7月発行

目次

| | | |
|--------------|---|---|
| 春の健康フェスタ | 1 | 2 |
| ひまわりつうしん | | |
| 「夏まつり」を開催します | 3 | |
| アラカルト「熱中症」 | 4 | |
| おしらせ | | |
| 患者数 | 5 | |
| 新任者・転任者ご挨拶 | 6 | |
| 外来医師担当表 | 7 | |

発行：独立行政法人 甲府病院 広報委員会
 国立病院機構
 発行責任者：萩野 哲男
 住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35
 電話：055-253-6131
 ファックス：055-251-5597
 ホームページ：http://www.hosp.go.jp/~kofu-hospital/
 Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp

「春の健康フェスタ」

甲府病院の春の健康フェスタは例年5月に行われていましたが、今年度は6月の3週目に、ポスター展示と健康促進にかかわるイベントを行いました。期間中は各部署による色とりどりのポスター展示が院内を飾り、6月15日に行われたイベントにはたくさんの方にご参加いただきました。（イベントの詳細は1ページから2ページにて紹介しております）



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院** の理念
 National Hospital Organization Kofu National Hospital

理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方針

- 丁寧な説明に努めます
- 自己研鑽に励みます
- 職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします
病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します



春の健康フェスタ



ナイチンゲールの誕生日である5月12日は、国際的に「看護の日」と定められており、日本ではこの日を含む週を「看護週間」として全国各地で看護イベントが催されます。甲府病院につきましても、例年は5月12日の週に実施していましたが、今年度におきましては6月12日から16日に「春の健康フェスタ」と題してポスター掲示と健康促進に関わるイベントを執り行い、多くの方々に参加して頂きました。ここではイベントに参加した各ブース及び、各ポスターを紹介させていただきます。

《薬剤科》

お薬の無料相談 ～薬剤師がお悩みを解決します～

薬剤科では、お薬の無料相談を実施しました。食べ物との飲み合わせや、市販薬、副作用について様々な相談がありました。その際、お薬手帳を提示して下さる方が多く、嬉しく思いました。

お薬手帳は普段の診療時のほか、災害などの緊急時にも有用ですので、皆さんも是非ご活用下さい。

(↓) 薬剤科ポスター



(↓) 薬剤師による無料相談



《研究検査科》

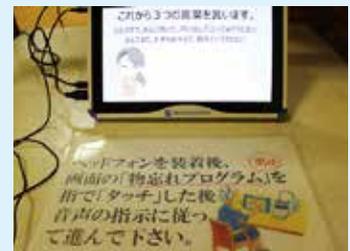
物忘れ相談プログラムを体験してみませんか？

用事の途中で「あれ、何だったっけ？」と忘れてしまうことってありませんか？ そんな時に認知症関連の番組を見てしまい、心を悩ませている方も多いはず…。その心配を解消出来たらと思い、健康フェスタにて「物忘れプログラム」を体験して頂きました。

本プログラムは、音声に沿ってタッチパネルを押すだけです。ゲーム感覚で行え、短時間で終了しますので気軽に体験して頂くことが出来ました。結果もその場でプリントアウトしたので、すぐに見て安心して頂けたかと思えます。

もしも…心配が残ってしまった方は是非当院の物忘れ外来へお越し下さい！

(↓) 研究検査科ポスター



(↑) 機械による物忘れプログラム

《4病棟・外来・栄養管理室》

あなたの『塩分感度』は大丈夫??? 塩分味覚を調べてみましょう!!

4病棟、外来・栄養管理室では、「減塩」をテーマに、看護師、管理栄養士による塩分味覚のチェックと栄養相談を行いました。

先進諸国の中でも日本人は塩分摂取量が多いと言われており、なかでも山梨は塩分摂取量が男女ともにワースト5位となっており、県全体で対策が取り組まれている真っ只中です。塩分の取り過ぎは、万病のもとと高血圧を引き起こす原因となりますが、幅広い年齢の方にお越し頂き、減塩の大切さを知ってもらうことが出来ました。

(↓) 4病棟・外来・栄養管理室ポスター



(↓) 看護師による塩分チェック



《3病棟・リハビリテーション科》

自分のカラダを知って理想的なカラダを目指そう「あなたはナニ型？ 目指せ健康体型!!」

3病棟・リハビリテーション科では参加者の体重と体脂肪率・筋肉量等を測定し、現在の状態に対する結果について説明しました。たくさんの方々に参加して頂き、ありがとうございました。参加者の皆さんからは「自分の体脂肪や筋肉量がわかり、今後の運動の参考になった」など多くのお言葉を頂きました。

今日のことをきっかけに普段の運動をおこなうきっかけとなって頂ければ幸いです。



(↑) 3病棟・リハビリテーション科ポスター (↑) 3病棟看護師・リハビリテーション科職員によるアドバイス

《2病棟・手術室》

お試しアロママッサージ

2病棟・手術室では、入院中の産後のお母さんに有料で実施している足のアロママッサージを、腕で体験するハンドマッサージを行いました。

オイルに好みの香りをつけて行うマッサージは、患者さんに大好評で、「いつもやってほしい」との声が聞かれました。短時間でしたが癒しの時間を感じていただけただけなら嬉しいです。



(↑) 2病棟・手術室ポスター (↑) 看護師によるアロママッサージ

《重心病棟・療育指導室》

一緒にあそぼう！にこにこ広場

重症心身障害児(者)病棟、療育指導室では、ダイナミックにエアートランポリンと製作コーナーを設けました。エアートランポリンでは、ジャンプすると風船がフワフワとなり笑顔があふれました。

製作コーナーでは、酉年にちなんで、とりの鳴き声が出る玩具製作をしました。作った玩具をみんなで鳴らして、賑やかなコーナーとなりました。外来で通りかかった小さなお子様からひまわりに通所している利用者さん、入院中の患者さんまでが、夢中になって楽しんでいる姿が見られました。



(↑) にこにこ広場

(↑) 療育指導室、6・7・8病棟ポスター



ひまわりつうしん



療育指導室 主任児童指導員 石田 光

今回の「ひまわりつうしん」では、4月と5月の活動をお伝えします。

4月

5月

お花見



お散歩



ケーキ作り



大きなカブ



風船バレー



新聞紙で遊ぼう



かくれんぼ



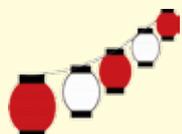
スカーフ遊び



これからも、充実した日中活動が実施できるよう努めて参ります。



通所支援事業 ひまわり 問い合わせ先
 ご相談：055-240-6217(直通)
 ご予約：055-253-6131(代表) 医事入院係 (内線 2138)



「夏まつり」を開催します



今年も「夏まつり」を開催致します。ブラスバンドや縁日、花火などを予定しております。患者さん、ご家族、地域の皆様、ボランティアさんなど皆さんと一緒に、楽しい夏のひとときを過ごしましょう。

多くの皆様のお越しを、お待ちしております。

日 時：平成 29 年 7 月 26 日 (水) <夜の部> 18:00 ~ (予定)

場 所：甲府病院 療育訓練棟・重症心身障害病棟グランド

※雨天時は療育訓練棟にて実施します。

※当日はイベント実施のため、駐車場に限りがありますので、ご了承下さい。



アラカルト



「熱中症」

内科医長 樋口 幸司

熱中症とは、「高温環境下で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称」と定義されます。2010年には熱中症のために1,731名が亡くなっています。うち4割の方が夜間に亡くなられています。平成25年には40万人以上の方が熱中症に罹患したと推定されています（日本救急医学会調査による）。

次の場合、熱中症が起こりやすくなります。（平成29年度熱中症対策シンポジウムより）

- 1) 環境 気温が高い、湿度が高い、風が弱い、日差しが強い、閉め切った室内、エアコンがない、急に暑くなった日、熱波の到来
- 2) からだ 高齢者、乳幼児、肥満、持病（糖尿病、心臓病、精神疾患など）、低栄養状態、脱水状態（下痢など）、体調不良（二日酔い、寝不足など）
- 3) 行動 激しい運動、慣れない運動、長時間の屋外作業、水分補給がしにくい

乳幼児は体が小さく体温が上昇しやすいうえ、発汗能力が未発達です。地表近くは気温が高く、大人が気づきにくいので注意しましょう。飲酒は、水分を補給しているようですが、アルコールの利尿作用等により、体から水分が失われてしまいます。

熱中症には気温、湿度、風速、日射輻射などの気象条件が大きく関係します。甲府は猛暑厳しく、40度を越えた日は、過去に3回あります。梅雨明け直後の最初の暑い日や、30℃前後でも湿度が高いと熱中症の危険が高まります。

熱中症の危険度を表す指標として、暑さ指数（WBGT：Wet Bulb Globe Temperature）が用いられます。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されますが、その値は気温とは異なります。

WBGTが31℃以上は危険、28～31℃は嚴重注意、25～28℃は警戒、25℃未満は注意です。

日本救急医学会では、熱中症の重症度を3つに分類しています。Ⅰ度の症状は、めまい、立ちくらみ、生あくび、大量の発汗、筋肉痛などで、現場で対応可能です。Ⅱ度の症状は、頭痛、嘔吐、倦怠感、集中力や判断力の低下で、医療機関での診察が必要になります。Ⅲ度になると、意識障害、けいれん発作、肝臓や腎臓の障害、血液凝固異常などが生じ入院加療が必要になります。

熱中症は、予防が非常に大切です。熱中症では水分ばかりでなく塩分も喪失します。寝る前後、入浴の前後、運動の前後と、定期的に水分・塩分を補給しましょう。飲酒後は必ず水分補給をしましょう。ただし高血圧などの方は、塩分を取りすぎないように注意しましょう。

OS-1という商品は、熱中症や脱水予防に有用です。アメリカ小児学会の指針に基づいていて、500ml中に、食塩1.5g、糖質12.5g含まれています。いわゆるスポーツ飲料とは異なります。OS-1には液体と、ゼリータイプがあります。

室内環境にも目を向けましょう。寒暖計を見て、高温多湿になったら、クーラーや扇風機を利用しましょう。室内の温度は、30℃を越えないようにしましょう。クーラーの風が直接体に当たらないように、また室温を必要以上に冷やしすぎないようにしましょう。

体を冷やす場合は、首、脇の下、足の付け根など太い動脈（頸動脈、腋窩動脈、鼠径動脈）を冷やしましょう。水風呂は、手・足の血管を収縮させ、体の熱が逃げにくくなり、効果的ではありません。霧吹きなどで人工の汗を作ると、気化熱で体温を下げることになり効果的です。普段から規則正しい生活を心がけ、体の調子を整えましょう。

テレビ、ラジオ、新聞等にて日々の熱中症情報を確認しましょう。熱中症については、環境省、日本体育協会、日本気象協会のホームページに詳しく記載されています。

おしらせ

国立病院機構のシンボルマークが新しく決まりました



ちなみに、この建物に付いているマークは国立病院機構のロゴマークです。このロゴマークは国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上を、飛翔する「翼」であらわし、柔軟な意識改革を示す毛筆で描きました。また、Hospital そして患者本位の懇切丁寧を意味する Hospitality の頭文字である「H」であらわし、健全な土台として描き、「翼」と組み合わせました。

5月1日より電子カルテへ移行しました

平成29年5月1日より当院は電子カルテへ移行しました。
 詳細につきましては、随時、院内掲示などによりお知らせしております。
 ご不明な点がございましたら、お近くの職員にお尋ね下さい。

平成29年度一日平均患者数

入院

※6月分及び年間累計は7月1日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

| 種別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 累計 |
|----|-------|-------|-------|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| 一般 | 92.9 | 91.2 | 90.4 | | | | | | | | | | 92.1 |
| 重心 | 127.1 | 128.2 | 127.3 | | | | | | | | | | 127.5 |
| 計 | 220.0 | 219.4 | 217.7 | | | | | | | | | | 219.0 |

外来

※6月分及び年間累計は7月1日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

| 月別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 累計 |
|----|-------|-------|-------|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| | 276.7 | 294.8 | 273.7 | | | | | | | | | | 281.7 |

新 任 者 ・ 転 任 者 ご 挨拶



事務部長
萩原 隆

(はぎわら たかし)

本年4月1日付で、群馬県の高崎総合医療センターから赴任しました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

甲府病院は、約3年前に、長男が膝の靭帯を手術していただき、不思議な「ご縁」を感じており、勤務できることをとてもうれしく思っています。

事務部門には、大きな目標が3つあります。①病院経営基盤の安定化を図ること。②すべての医療スタッフが働きやすい環境整備を行うこと、③患者さんが快適な療養環境を得られる環境整備を行うことです。

これらの目標達成には、組織横断的に取り組むことが必要であり、目標達成に向けて、積極的に取り組んでゆきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



経営企画室長
小杉 豊

(こすぎ ゆたか)

平成29年4月1日付で国立研究開発法人国立成育医療研究センターより甲府病院経営企画室長として赴任いたしました小杉豊と申します。

環境豊かな甲府の地で皆様とともに仕事ができることを楽しみにしております。

未熟な点も多々ございますが、どうぞよろしくお願いいたします。



栄養管理室長
岡 祐子

(おか ゆうこ)

平成29年4月1日付けでまつもと医療センターより赴任いたしました。

当院には以前、平成19年4月より、3年間ほど勤務させていただきました。

長野県を2施設転勤し、7年ぶりにまたお世話になります。一日も早くご回復に繋がるような安心、安全である良質な医療サービスの提供を心がけていきたいと思っております。また、美味しいと入院患者様に感じて戴けるよう食事面からも努力をおこたらず、甲府病院に貢献出来ればと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。



6病棟師長
清水 晴美

(しみず はるみ)

平成29年4月1日付けで群馬県にあります渋川医療センターから赴任しました。

今まで重症心身障害児病棟の経験が長く、安全・安楽を基本に患者様が楽しく日常生活が送れるよう努力し患者様の笑顔に癒されてきました。今後は経験を活かし病院目標にもあります、安全な医療の推進をめざし、患者様が安心できる療養環境、個別性のある看護が提供できるよう、日々努力していききたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



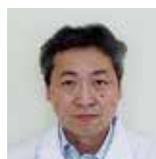
副看護部長
山下 美枝子

(やました みきこ)

平成29年4月1日付けで栃木県にあります栃木医療センターより赴任いたしました。

前の職場から見える富士山は豆粒ほどの大きさでしたので、甲府病院から見える美しい南アルプスと富士山にとっても感動しております。

これまで急性期の病院の経験が多く、重心は初めてですが、地域の皆様に安心・安全で喜んでいただける看護が提供できるように努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



薬剤科長
田邊 和生喜

(たなべ かずおき)

平成29年4月1日付で高崎総合医療センターより赴任いたしました。

自宅は東京都にあり単身赴任しております。

山梨県内は、自然が豊富で美しくワインの名産地ですので、休日には観光地やワイナリーを巡って楽しみたいと思います。

薬剤科は少人数(薬剤師5名、助手1名)ではあります。チーム医療に参加し、幅広く貢献していきたく思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。



3病棟師長
橘 朋美

(たちばな ともみ)

平成29年4月1日付けで東京医療センターから3病棟師長に昇任いたしました。

甲府の地に初めて来まして、豊かな自然環境と壮大な景色で日々感動しております。

山梨におけるスポーツ整形の中心的な役割を担っている甲府病院の整形外科と眼科の主病棟の師長となり、皆様に良質な医療を提供し、寄り添った看護を提供していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



8病棟師長
大桑 朋子

(おおさわ ともこ)

平成29年4月1日付で国立精神・神経医療研究センター病院より赴任してまいりました看護師長の大桑です。南アルプスの山々に囲まれた甲府で自然や文化に癒されています。

長年、小児神経に携わってききましたが、重心病棟は初めてになります。重心病棟は、3つの病棟があるため、連携し合いながらよりよい看護の提供ができるように取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

外来医師担当表

平成 29 年 6 月 15 日現在
…女性医師等

| | | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|--------------------------|-----------------|------------------|-----------------|--------------------|--------------------|-----------------|---------------------------|--------|
| 一階診察室 | 消化器内科 | 診察室 | 廣瀬 (受付は10:30まで) | 稲岡 | 鈴木(雄) (受付は10:30まで) | | 稲岡 | |
| | 消化器外科 | 診察室 1 | 鈴木(哲) | 鈴木(哲) | | 鈴木(哲) | 第1・3・5週 鈴木(哲) 第2・4週 浅川 | |
| | | 診察室 2 | 浅川 | 浅川 | 土屋 | | 土屋 | |
| | | 診察室 9 | 牧(第2週のみ) | | | | | |
| | | 化学療法(5階) | 診察室 1 | | | 鈴木(哲) | | |
| | | 診察室 2 | | | 浅川 | | | |
| | 内科 | 診察室 3 | | 高 | | | | |
| | | 診察室 4 | 黒澤 (予約のみ) | 黒澤 | 黒澤 | 樋口 | 黒澤 | |
| | | 診察室 5 | 樋口 | 古屋(直) | 古屋(直) | 中尾 | 内沼 | |
| | | 診察室 6 | | | | 渡邊 | | |
| | 循環器内科 | 診察室 6 | 葉袋 | 中村(貴) | | | | |
| | 呼吸器内科 | 診察室 3・6 | | | (午後) 曾我美 | | 星野 (受付は10:30まで) | |
| | 神経内科 | 診察室 7 | | | 太田(恵) | | 太田(恵) | |
| | 脳神経外科 | 診察室 8 | 長沼 | 長沼 | 長沼 | 長沼 | 長沼 | |
| | | 診察室 9 (共用) | | | | | 大学医師 | |
| 皮膚科 | 診察室 9 (共用) | | | 川村 | | | | |
| 整形外科 | 診察室 10 | 整形外科 | 整形外科 | | 整形外科 | 整形外科 | | |
| 整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター) | 1 | 萩野 | 藤巻 | 芦沢 | 萩野 | 藤巻 | | |
| | 2 | 千賀 | 辰野 | 千賀 | 辰野 | 千賀 | | |
| | 3 | 落合 | 落合 | | 落合 | 芦沢 | | |
| | 4 | 藤巻 | 山下 | | 山下 | 山下 | | |
| | 5 | 装具外来 | | 装具外来 | | | | |
| 二階診察室 | 検査室 (内視鏡要確認) | 内視鏡 | 午前(上部) | | | 村松 | | |
| | | | 午後(下部) | | | 大学医師 渡邊 | | |
| | | 超音波 | 午前 | 腹部 検査科 | 腹部 検査科 | 心臓 葉袋 腹部 検査科 | 心臓 葉袋 | 腹部 検査科 |
| | | | 午後 | | | | | |
| | 小児科 | 1 | 内田 | 内田 | 久富 | 内田 | 内田 | |
| | | 専門外来 1 (午後・予約のみ) | 後藤(腎) | 久富・勝又 (フォローアップ・乳腫) | | 予防接種 シナシス (冬季) | 後藤・大山 (フォローアップ) | |
| | | 専門外来 2 (午後・予約のみ) | 勝又(循環器) | | 神経 中村(幸) | | | |
| | | 専門外来 3 (午後・予約のみ) | 神経 神谷 | 神経 中村(幸) | 神経 石井 | 第1・3週 小野(摂食) | | |
| | 産婦人科 | 1 | 午前 | 滝澤 | 雨宮 | 朝田 | 雨宮 | 滝澤 |
| | | | 午後(予約のみ) | 出生前遺伝 カウンセリング外来 | | | | |
| 2 (予約のみ) | | 雨宮 | 朝田 | 岩佐 | 滝澤 | 朝田 | | |
| | 3 | 岩佐 | 岩佐 | | 岩佐 | 岩佐 | | |
| 眼科 | | 古屋(敏) (予約のみ) | 古屋(敏) | 古屋(敏) | | 古屋(敏) | | |
| 泌尿器科(予約のみ) | | 大学医師 奇数週 | | | | | | |
| 耳鼻咽喉科 | | | 中澤 | | 矢崎 | | | |

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
(※水・金曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

※右記のものについて事前の予約が必要となります。
●小児科 専門外来 ●乳児健診 毎週火・金曜日 ●毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師
●予防接種(小児科) 毎週木曜日 ●脳ドック 毎週月・火曜日午後 ●出生前遺伝カウンセリング外来 毎週月曜日

助産師・看護師による専門外来のご案内

●母乳外来(月～金曜日) ●フットケア(月～金曜日) ●育児相談(月～金曜日) (※事前の電話予約をお願いいたします)

特殊外来ご案内

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

作品募集

「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。
★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 常盤
e-mail:tokiwa-k@nhokoufu.hosp.go.jp

◇平成30年度 職員採用試験案内◇

看護師・助産師・看護助手の採用試験(パート)は随時行っています。
申し込み方法 *下記の電話番号に(平日8:30～17:15)直接ご連絡下さい。
連絡先 国立病院機構甲府病院 庶務係長
TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5597

編集後記

今年も梅雨がやって参りましたが、梅雨とは思えないほど真夏のような暑い日々が続いています。これも地球温暖化の影響なのでしょう。夏と言えば心配なのは熱中症。皆様も水分補給などして、体調を崩されませんようくれぐれもご注意ください。

(編集委員1)